

国語科より

【受験生小論文】

1. ご用意いただくものと配付するもの

① 予め用意して **Gnoble** の授業に持参すべきもの

□ 神崎史彦 著「小論文の完全ネタ本」文英堂

※ 社会科学系一編

※ 人文・教育系一編

※ 自然科学系一編

※ 医歯薬系／看護・医療系一編

授業においては入試小論文過去問を丁寧に解説いたしますが、その際に「辞書」のように使用いたします。

② 授業内では使用しないが、ご用意いただきたいもの

□ 「赤本」「青本」などの過去問演習用教材(ネット上の過去問でも構いません)

上記のように授業においては入試小論文過去問を丁寧に解説いたしますが、それ以外の志望校の過去問の演習を行うよう学習指示を出します。急ぐ必要はありませんが、最新年度の入試問題まで反映されたものが発売され次第、購入しておきましょう。

③ **Gnoble** の授業内で配付されるもの

□ 通常授業テキスト: 小タームごとの配付です。入試小論文過去問が中心です。

□ 追加演習用問題: 配らないときもございますが、入試小論文以外のオリジナル問題です。

2. 授業の進み方と日々の取り組み

① 授業の進み方

小タームごとに重点分野を決め、過去問の演習・解説を行います。

G1/E1 ターム 人文科学系(文学部・教育学部・心理学部……等々)

G2/E2 ターム 経済学系(経済学部・商学部・環境情報学部……等々)

G3/E3 ターム 法学系(法学部・総合政策学部……等々)

G4/E4 ターム 医歯薬看護系(医歯薬看護学部……等々)

※ 受講は各個人の状況に合わせて頂きます。相談に応じます。

記述演習について、担当者が直接添削を行っています。添削を受けた答案はよく復習してください。また、人の目に触れることを意識し、真剣に演習すること自体も成長の機会です。

② 日々の取り組み

A・授業の復習

授業後、漢字や知識を確認し、しっかりと自分のものにしましょう。

B・基礎知識の確認と問題演習

ネタ本やネット検索等で得た知識を自分のものにしましょう。また、積極的に「ネタ本」や「過去問」に取り組んでいきましょう。